



## プロジェクト管理の改善

この2日間のコースは、ビジネス要件に合わせてプロジェクト管理プロセスを連携させる手助けとなることを目的としています。コースでは、以下の内容を学びます。

- 現行のプロジェクト管理手法を理解する
- 改善すべき領域を特定する
- 自組織の現行システムを評価する

このコースは、過去に一定のプロジェクト管理経験があるか、あるいは基本的なプロジェクト管理技法の研修を受けていることを前提としています。

### ■ コースの目的

このコースでは、次のことを学びます。

- 現在のプロジェクト管理能力を評価する
- プロジェクト管理メトリクスの開発を開始する
- 改善領域と達成目標を特定する

### ■ コースの成果

コースに参加すると、下記のことが出来るようになります。

- 組織のプロジェクト管理技法に存在する失敗要因を特定する
- ビジネス目標をより良く支援するために、プロジェクト管理技法を大幅に改善する

### ■ コース形式

実践的な演習をはさみながらプレゼンテーションを行います。コース教材は、プレゼンテーション資料、その他追加資料になります。

### ■ 対象者

- 上級プロジェクトリーダー
- プロジェクトマネージャ
- プロジェクト管理手順の開発および改善を担当するマネージャ

### ■ コース内容

受講者は、様々なプロジェクト管理技法の使用に関して知識があることが前提とされます。このコースは、プロジェクト目標をより確実に達成する方法や、継続的改善や組織ゴールといった概念にプロジェクト管理を連携させる方法について検討し、明らかにすることを目的としています。

#### プロジェクト管理

- 計画策定
- 進捗管理
- 手法

#### プロセスの改善

- プロセスの定義
- 測定
- 改善プロセス

#### プロジェクトの失敗

- 失敗要因

#### プロジェクト管理のためのメトリクス

- 測定
- 尺度

#### 複合プロジェクト環境

- 計画策定
- 資源調達
- スケジュール作成
- 単一プロジェクトでの経験の適用

#### リスク管理

- リスクの特定
- リスクアセスメント

### ■ 準備作業

準備は必要ありませんが、社内のプロジェクト管理標準について知識を深めておくと、このコースから得られるものも一層大きくなります。